

川崎の 社会福祉

川崎市
社会福祉協議会



2022.04
April

春

No. 596



オンライン研修の様子 (P6 オンライン研修①)

2022年 4月号の記事

- 川崎市社会福祉協議会は
このような取組をしています。 P2~3
- 具体的な取組の紹介 P4~7
- インフォメーション P8



川崎市社会福祉協議会
キャラクター ななぶく

社会福祉協議会は住民の参加により福祉のまちづくりをすすめる民間組織です

川崎市社会福祉協議会では、今年度も第5期地域福祉活動推進計画に基づいた取組を行います。

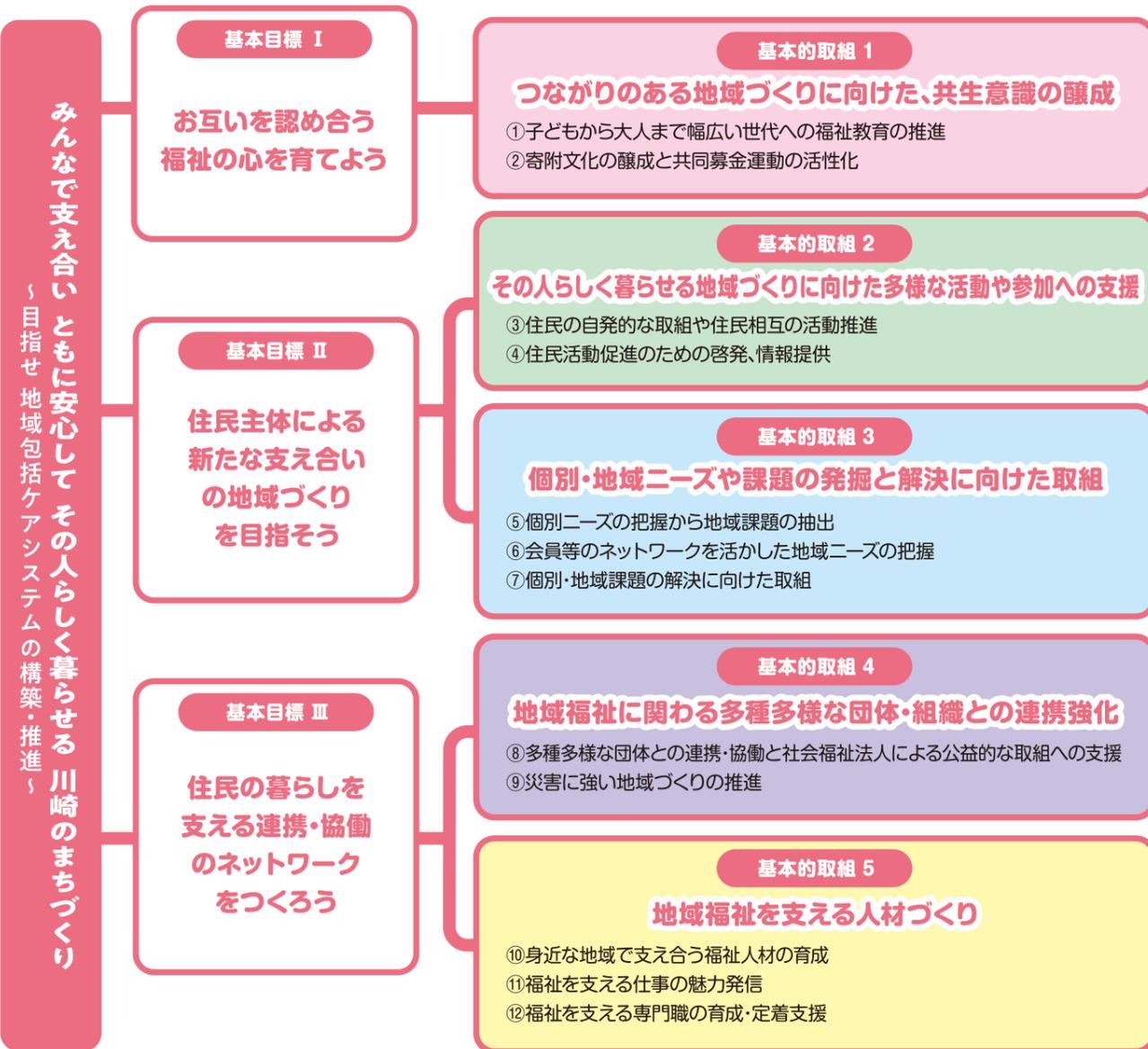
「地域福祉活動推進計画」とは？

社会福祉協議会が呼びかけて、住民をはじめ地域で社会福祉に関する活動を行うもの、社会福祉を目的とする事業を運営するものが相互協力して策定する、地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画です。

本会第5期地域福祉活動推進計画は、計画期間を令和3年度～令和5年度の3年間とし、基本理念のもと、地域福祉推進に向けた3つの基本目標及び目標達成に向けた地域住民と取り組む5つの基本的取組を設定しています。



第5期地域福祉活動推進計画 体系図



基本目標 I

お互いを認め合う福祉の心を育てよう

住民が住み慣れた地域で、安心して暮らしていけるよう、みんなが繋がれる地域づくりに向け、周りの人も大切に思い、一人ひとりの考え方・生き方を尊重する「福祉の心」を育てます。

取組の例(4ページ)

【子どもから大人まで幅広い世代への福祉教育の推進】

- ・地域のつながり促進に向けた、交流と学びの場づくり
- ・学校の先生や企業、地域団体の学びの場づくりの支援

【寄附文化の醸成】

- ・寄附や募金を通じた、支え、支え合える地域づくりの推進



基本目標 II

住民主体による新たな支え合いの地域づくりを目指そう

自身の健康づくりや地域活動への参加、また地域で活動している団体、個人を支援し、地域課題を、ともに解決に向けて取り組むことができる地域づくりを目指します。

取組の例(5ページ)

【自助、互助活動の推進】

- ・地域福祉の活動をしている団体やグループへの支援
- ・ボランティア・地域活動への参加促進に向けた情報提供

【個別・地域ニーズや課題の発掘、解決に向けた取組】

- ・地域との協働による取組や、資金の貸付等を通じた生活困窮者への支援



基本目標 III

住民の暮らしを支える連携・協働のネットワークをつくろう

既存の制度やサービスでは対応できないような複雑な課題にも取り組めるよう、企業など福祉の分野を超えた多様な団体とのネットワーク強化、地域福祉を支える担い手や専門職の人材づくり、支援を通じ、地域福祉の推進を目指します。

取組の例(6・7ページ)

【多種多様な団体との連携、協働による取組】

- ・社会福祉法人や企業のCSR活動と連携した、住民の学び場づくり、食糧支援など地域課題への取組
- ・災害時に向け、様々な機関、団体との連携強化や、住民に対し災害ボランティアセンターの広報啓発

【地域福祉を支える人材づくり】

- ・専門職の育成、定着支援に向けた研修の開催や資金の貸付
- ・在宅高齢者を支える介護予防訪問サービスの従事者確保に向けた取組



食糧支援かわさき

新型コロナウイルス感染症の影響で、収入減少や失業など生活に困りごとを抱える方が増加しています。本会では市内の社会福祉法人と提携し、さまざまな福祉施設や企業、地域の方から食糧の寄付を募っています。集まった食糧は相談機関を通じて、生活に困っている方へお渡ししています。



支援の実績

これまでに集まった食品数

約20,000品

配布した世帯数

約2,700世帯

(2020年7月～2022年2月分累計)



お問い合わせ 食糧支援かわさき担当 TEL 044-739-8714

子供から大人まで幅広い世代への福祉教育の推進

地域にはさまざまな人々が暮らしていることを知り、地域や福祉に関する理解を深めるための機会を増やし、つながりのある地域づくりを目指します。

地域住民が地域課題に関心を持ち、地域の活動に参加できるよう、市民団体や、教育機関、社会福祉施設、企業など様々な団体と連携し、参加機会拡充に取り組みます。また、ICT化など、多様なニーズ・時勢に即した実践について取り組みます。



お問い合わせ ボランティア活動振興センター TEL 044-739-8718

ボラ・ナビの発行

「ボランティア・地域活動をしたい」という人に向けて、市内のボランティア情報をまとめた冊子を発行しています。活動の受け入れをしている施設・団体の情報が掲載されています。



市・区社協、かわさき市民活動センターで配布中。QRコードからダウンロードもできます。

お問合せ

ボランティア活動振興センター TEL 044-739-8718

困窮世帯へのクリスマスケーキプレゼント

高津区社会福祉協議会では、地域住民から集められた寄付金を財源に、コロナ禍で困窮する子育て世帯へクリスマスケーキを無料配布しました。

区内4つのケーキ店の協力を受け、12月23・24日の2日間で112世帯分のケーキをご用意しました。たくさんの親子の笑顔があふれる、あたたかいクリスマスとなりました。

サンタに扮したボランティアが、自宅までケーキをお届け



生活福祉資金貸付制度

社会福祉協議会では、低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯などへ資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、生活福祉資金貸付事業を実施しています。資金は目的別に、「福祉資金」「教育支援資金」「不動産担保型生活資金」「総合支援資金」の4種類があります。貸付には条件があり、審査を経て決定されます。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少があった世帯に向けて、緊急小口資金および総合支援資金(生活支援費)について、特例措置が設けられています。受付期間は、令和4年6月末までです。(令和4年2月末時点)

お問合せは お住まいの区社会福祉協議会へ

*幸区社会福祉協議会
TEL:044-556-5500

*中原区社会福祉協議会
TEL:044-722-5500

*川崎市社会福祉協議会
TEL:044-246-5500

*高津区社会福祉協議会
TEL:044-812-5500

*宮前区社会福祉協議会
TEL:044-856-5500

*多摩区社会福祉協議会
TEL:044-935-5500

*麻生区社会福祉協議会
TEL:044-952-5500

かわさき暮らしサポーター

介護予防訪問サービス従事者の新たな人材確保のため、かわさき暮らしサポーター養成研修の開催を予定しています。

平成28年度から現在までに22回の養成研修を開催し、これまで162名の方が受講しました。

お問合せ 介護支援課 TEL 044-739-8712

高齢者宅で、掃除や調理などちょっとしたお手伝いをするお仕事です!



オンライン研修①



福祉人材バンクではオンラインツールZOOMに初めて挑戦する市民の方を対象にオンライン研修を令和3年度に5回開催しました。定員を上回る申し込みがあり開催回数を増やしました。

NECプロボノ倶楽部のメンバー他ボランティア数名の方にもサポートいただき、ボランティア参加の機会ともなっています。

お問合せ

川崎市福祉人材バンク TEL 044-739-8726

オンライン研修②



麻生老人福祉センターでは60歳以上の方を対象に神奈川県「コミュニティ再生・活性化モデル事業(第2期)」と連携を図り、令和3年6月に「ZOOM基礎講座」を開催しました。

定員を上回る申し込みがあり、関心の高さがうかがえました。令和4年度の予定は未定です。

今後も高齢者の方が参加したいと思うような講座を開催していきます。

お問合せ 麻生老人福祉センター TEL 044-966-1549

川崎市 保育士修学資金貸付事業

担い手不足が深刻化する保育士人材の確保・育成・支援を目的に、保育士養成施設(大学・専門学校など)に通う学生に対し、資金の貸し付けを実施しています。

卒業後は、市内保育所等への就労など一定の条件を満たすことで返還免除が受けられるとともに、人材バンクが就労支援等のサポートを行っています。

対象 学校の所在地は問いません
川崎市民以外の学生も利用可

市内の保育所等で就労する意思がある保育士養成施設に通う学生

貸付額 最大160万円 ◀貸付は無利子です

お問合せ 川崎市福祉人材バンク TEL 044-739-8726

川崎市ひとり親家庭 高等職業訓練促進資金 貸付事業

母子家庭の母または父子家庭の父が、自立に向けた資格取得を目指すための貸付制度です。一定の条件を満たすことで返還免除が受けられます。

令和4年1月からは新たに「住宅支援資金」の貸付がはじまっています。

詳しくは下記までお問合せください。



川崎市福祉人材バンク 検索

総合研修センターで開催の研修

総合研修センターでは福祉を支える対人援助職の資質向上、定着支援の一環として、よりよい援助や支援、サービス提供に必要な知識や技術の取得を目的とした研修を実施します。最新かつ専門的な手法や知見を深めるための講義や技術、セルフケアまで、さまざまなテーマを設定し、演習をとおり他施設職員との意見交換や交流を図っています。



受講者の声

研修会場として最適だと思います。場所も分かりやすく、参加しやすかったです。



さまざまなジャンルの研修を取り扱っており、分厚い層を感じます。今後も更に幅広い方が参加できる研修の開催を希望します。



自分の考えだけでなく、さまざまな方と意見交換ができ、気づきがありました。



まったく知識がない状態での受講でしたが、ひととりの基礎が得られ、とても有意義な講座でした。



令和4年度の研修情報

福祉施設等で就労中の職員向けに半日～1日程度の座学や介護実技の研修、資格取得や資格更新研修等の法定研修を実施します。

また、福祉の仕事の初心者・初任者の方、福祉の仕事に興味があり、就労予定の方で基礎知識や実技を学びたいという方は、「新人・新任介護職員向け実践研修」「介護職員実務者研修」「重度訪問介護従業者養成研修」「同行援護従業者養成研修(一般課程)」がおすすめです。

研修の募集状況・受講料・詳細は、総合研修センターHPにてご確認のうえ、お申し込みください。

研修をご紹介! 同行援護従業者養成研修

同行援護従業者養成研修では、視覚障害者の方の支援に必要な知識を実技中心のカリキュラムで学びます。

外出支援の演習では、当事者の方が研修協力者として参加していただき、実際に階段の昇降や公共交通機関を利用する中で、会話を楽しみながら、アドバイスを直接いただき、大変好評となっています。



同行援護従業者 養成研修3日目「外出支援の演習」

お問合せ

総合研修センター TEL 044-223-6509

総合研修センター 検索 (火～土 9:00～17:00)



寄付御礼

たくさんのご寄付を
ありがとうございます

令和3年12月9日～令和4年2月28日

川崎市社会福祉協議会 地域福祉活動へのご寄付

- 登戸混声合唱団 様 (順不同)
- 神奈川土建川崎中央支部 高津分会 滝沢孝行 様

福祉用具を展示しています

川崎市福祉サービス協議会様のご協力のもと、総合研修センター内に福祉用具を常設展示しています。

各社の福祉用具・介護用品のカタログやパンフレットも配置しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。(予約不要)



総合研修センター

住 所：川崎区日進町5-1川崎市複合福祉センターふくふく2階

T E L：044-223-6509

開所日：火～土 9:00～17:00 (休所日：日・月・祝日・年末年始休館)

川崎市総合福祉センター (エポックなかはら) 改修工事に伴う一部施設 の利用停止について

大規模改修工事のためホールは令和4年4月から、大会議室は令和4年7月から令和6年3月31日まで利用を停止いたします。

その他の貸施設については貸出しを継続しますが、工事中騒音等の影響を受ける場合がございます。

皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。



お問合せ 川崎市総合福祉センター TEL 044-722-0185

第63回大都市社会福祉施設協議会(川崎市大会)の開催

令和4年2月、全国の政令指定都市の社会福祉施設の代表者が集まり、大都市特有の課題について協議検討する大都市社会福祉施設協議会を川崎市において開催しました。

コロナ禍によりオンラインでの開催となりましたが、7つの種別研究会(経営・高齢・児童・保育・障がい・生活・乳児)では活発な意見交換が行われました。

各都市の取組を参考に、市内の社会福祉施設とともに地域福祉の推進に向けた取組を実践していきます。



オンラインで実施した本大会には、全国から約180名の福祉関係者が参加。

お問合せ 施設・団体事業推進課 TEL 044-739-8717

■編集・発行

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会

住 所：川崎市中原区上小田中6-22-5 TEL：044-739-8710(代) FAX：044-739-8737

E-mail：info@cs-w-kawasaki.or.jp HP：http://www.cs-w-kawasaki.or.jp

広報紙「川崎の社会福祉」に掲載する広告を募集しています。詳細はお問い合わせ下さい。

発 行：年4回(4・7・10・1月1日)

年間購読を希望される方は、庶務課(044-739-8710)へお電話下さい。